

## WLB 推進を検討している皆様へ

### WLB 推進前の課題、問題

弊社は、事業内容から「介護」については理解があり、また情報量も多いため、他社に比べて環境は整っている方ではないかと思っておりましたが、介護をしている職員に話を聞いた際に「自分のペースで働きたい」「周りに気を遣う」等、まだまだ課題があることがわかり、安心して介護ができるよう、さらなる温かい雰囲気作りに取り組むことにしました。

### WLB 推進時の困難点、克服策

配置面等で柔軟な働き方の導入が困難な介護職では、「お互い様の精神」を大切にしながら、正社員とパート等雇用形態を選択できるようにし、職員と相談のうえ柔軟に対応しています。

### WLB 推進による効果

介護を担っている優秀な職員が、自分たち自身の家族の介護と仕事を両立させ、生活スタイルに応じて働き続けられるようになりました。職員たちは以前にも増して「与えられた仕事ではなく、自分で選んだ仕事」という意識を持つようになりました。実際の業務においても、居宅サービスの計画作成や通所介護サービスの提供の際、利用者家族の意向に沿った柔軟な対応を考え、実践できるようになりました。

## WLB 推進を検討している皆様へメッセージ

上から目線でものを言うのではなく、職員一人ひとりに、自分たちのことを自分たちで決めていくという意識を持ってもらうことが一番良いのだと思います。状況は職員一人ひとりでするので、それぞれの事情を考えられる経営者になれるとよいのではないかと思います。



※このリーフレットは東京ワークライフバランス認定企業の取組紹介のために東京都が発行したものです。

# WORK LIFE BALANCE

認定部門 仕事と介護の両立推進部門

## 有限会社すこやか



認定部門 仕事と介護の両立推進部門

# 有限会社すこやか



代表者名  
國澤 一男

創立  
2002年

所在地  
東京都江東区北砂5-17-36

TEL/FAX  
03-5857-6200 / 03-5857-6207

従業員数  
118名 (うち正社員67名)

URL  
<http://www.sukoyaka-home.com>

## 事業内容

通所介護事業、居宅介護支援事業、福祉用具貸与・販売事業

## 目的/理念

・ 仕事を楽しむ

平均年齢 51.9 歳、職員の定着率が良く、ベテラン社員が多く、今後親の介護に携わる職員が増えることが予想されます。介護を生業とするプロが「親の介護のために退職」となることのないよう、働き方の見直しをしました。まずは社内の環境を整え、中小企業ならではの「仕事と介護の両立支援モデル」を構築し、周囲への提案もしていきたいと考えています。

## 取組内容

・ 働き方検討委員会の設置

「仕事を楽しむ」「働き方は自分で決める」等の基本理念実現のため、月2回、定期的に委員会を開催しています。各事業所から選出された委員と役員がその時々テーマについて、ざっくばらんに話し合います。

・ 雇用形態、労働時間を柔軟に調整

職員の介護の状況に合わせて、雇用形態(正社員・パート)、労働時間(短時間勤務、始業・終業時間の繰上げ・繰下げ等)、休憩時間を個々に調整しています。無理なく介護との両立ができています。

・ ケアマネジャーに働き方の裁量を付与

ケアマネジャーは自ら「担当する件数」と「働く日数」「時間」を決定します。自らの裁量で働き方を決定することで、介護との両立を可能にしています。

・ 仕事と介護の両立について相談しやすい環境を整備

「すこやか心のカード(すこやかの信条等を記載したカード)」を職員全員が携帯しており、毎月、業務や私生活の状況などを記載し、上司が確認、コメントしています。職員の近況について業務だけでなく生活面の変化にも気づききっかけとなり、仕事と介護の両立等について相談しやすい雰囲気作りにも貢献しています。

## 従業員の声

・ 仕事の量を自分で決められることができるので、親の介護をすることになったときに「会社を辞める」以外の選択肢が増えました。

・ 介護される家族の不安を減らし、介護に協力してくれた家族の負担も少なくなりました。仕事量も負担なく、集中して仕事に取り組むことができます。

・ 介護の大変さも笑い話としてしまうくらい明るい雰囲気があり、仕事と介護の両立が問題なくできる職場です。

・ ワークライフバランスを幅広く知ることによって、気後れしたり隠したりすることがなくなりました。上司・同僚からの理解を得られ、業務上のフォロー・励ましの言葉ももらい、頑張ろうという思いで業務に取り組むことができます。

